

問1	めしべの先に花粉がついたあと、めしべとその中身は、やがてそれぞれ何になりますか。			
	1. 根とがく	2. 花びらとおしべ	3. 茎と葉	4. 実と種子
問2	顕微鏡でピントを合わせるとき、接眼レンズをのぞきながらやってはいけない操作はどれですか。			
	1. 対物レンズと観察するものを遠ざけること	2. しぼりを回して光の量を調節すること	3. 対物レンズと観察するものを近づけること	4. 反射鏡を動かして明るさを変えること
問3	ヘチマなどの植物で、めばなにはどのような特徴がありますか。			
	1. たねから最初に育つ。	2. 花びらが無い。	3. めしべがある。	4. おしべだけがある。
問4	めしべの先の手ざわりがベとベとしているのは、どのようなことに役立ちますか。			
	1. 花びらをささえること	2. 花粉をくっつきやすくすること	3. 虫を遠ざけること	4. 水をはじくこと
問5	花のつくりの中で、黄色い花粉がたくさんついていて、手でさわるとさらさらしている部分はどこですか。			
	1. おしべの先	2. めしべの先	3. 花びら	4. がく
問6	顕微鏡で低い倍率から高い倍率に対物レンズを切り替えるとき、回す部品の名前は何か。			
	1. 反射鏡	2. 調節ねじ	3. ステージ	4. レボルバー
問7	花のつくりの一つで、その先には花粉という粉のようなものがついている部分を何といいますか。			
	1. がく	2. 花びら	3. めしべ	4. おしべ
問8	受粉とは、どこにある何が、どこにつくことですか。			
	1. おしべの先にある種子が、めしべの先につくこと	2. めしべの先にある花粉が、おしべの先につくこと	3. おしべの先にある花粉が、めしべの先につくこと	4. めしべの先にある種子が、おしべの先につくこと
問9	ヘチマなどの植物で、おしべがある花のことは何と呼びますか。			
	1. かぶん	2. おばな	3. めばな	4. つぼみ
問10	花のつくりの一つで、その先に花粉がつくと、やがて実ができ、その中に種子ができる部分を何といいますか。			
	1. おしべ	2. がく	3. 花びら	4. めしべ
問11	顕微鏡で高い倍率で観察したいとき、最初に行う正しい手順はどれですか。			
	1. 最初から高い倍率のレンズにして、ピントを合わせる。	2. レンズをすべて外して、直接のぞきながらピントを合わせる。	3. まず低い倍率で、見たいものが真ん中にくるようにピントを合わせる。	4. ステージを一番下まで下げて、何も見えない状態でレボルバーを回す。
問12	ヘチマの花のうち、めしべがあるのはどの花ですか。			
	1. おばな	2. どちらの花にもある	3. つぼみ	4. めばな
問13	オモチャカボチャの花のさき方について、正しい説明はどれですか。			
	1. 花は咲かずに、実だけができる。	2. めばなとおばなの2種類の花が咲く。	3. 1つの花の中にめしべとおしべの両方がある。	4. おばなだけで、めばなは咲かない。
問14	おしべとめしべが1つの花の中にある特徴をもつ植物はどれですか。			
	1. ヘチマの花	2. アブラナの花	3. カボチャの花	4. トウモロコシの花
問15	花が咲いたあとに受粉しなかった場合、その花はどうなりますか。			
	1. 実も種子もできない。	2. 実も種子も両方できる。	3. 実だけができて、種子はできない。	4. 種子だけができて、実はできない。
問16	アブラナの花のつくりには、どのような特徴がありますか。			
	1. おしべとめしべが別々の花に分かれている。	2. おしべとめしべが1つの花の中にある。	3. おしべだけで、めしべは存在しない。	4. めしべだけで、おしべは存在しない。
問17	花が受粉したあとに、めしべのものとふくらんだ部分が育って実になるとき、その実の中にできるものは何ですか。			
	1. めしべ	2. 花粉	3. おしべ	4. 種子
問18	顕微鏡を使うとき、目を痛めてしまう危険があるため、使ってはいけないのはどのような場所ですか。			
	1. 電灯の光が当たるところ	2. 日かげの明るいところ	3. 日光が直接当たるところ	4. 教室の窓から離れたところ
問19	接眼レンズの倍率が10倍で、対物レンズの倍率が40倍のとき、顕微鏡の全体の倍率は何倍になりますか。			
	1. 50倍	2. 30倍	3. 4倍	4. 400倍
問20	おしべの先についている粉のことを何といいますか。			
	1. 花粉	2. めしべ	3. 花びら	4. がく